



第 20 号

輝け、大越っ子

《かしこく・やさしく・たくましく》 発行 日 平成 30 年 2 月 6 日
発行責任者 校長 根内 喜代重

心のおにを追い出そう！ ～節分集会：よりよい1年のスタートに～

2 月 2 日（金）、全校生が体育館に集い、代表児童が次のような「学級から追い出したいおに」を発表し、そのおにを目掛けて全員で紙玉を投げました。

1 年 1 組「いじわる おに」

2 組「わがまま おに」

2 年「ものわすれ おに」

3 年「ハンカチ、ちり紙

わすれ おに」

4 年「おしゃべり おに」

5 年「何でも後まわし おに」

6 年 1 組「むだ話 おに」

2 組「積極的になれない おに」

子どもたちの強い意志とこれからの頑張りが、これらの鬼たちをきつと追い払ってくれるはずです。また、田村青年会議所のみ

なさんには、おに役などとしてご協力いただくとともに、田村民話の会会長 遠藤利子様からは「田村鬼伝説」のお話をいただきました。子どもたちは、地元語り継がれる伝説を知り、郷土への誇りと愛着が一層深まったように思います。お忙しい中を本当にありがとうございました。

なお、子どもたちには、2、3 月が次の学年をしっかりとやっていくための大切な時期であり、上学年からたくさん引継ぎ、学ばなければならないことを話しました。「新体制のスタートは 4 月だけじゃない」ことを教職員でも確認したところです。節分集会が『稚心を去る』（橋本左内）という言葉のように、小学生なりに「幼い自分（心）とお別れする」機会になることを期待しています。



「田村鬼伝説」
のお話です！



児童主催の玉入れゲームです！

國分 晃 先生、ありがとうございました！



2 月 1 日（木）、6 月から約 8 ヶ月間にわたりサポート・ティーチャーとして勤務いただきました國分晃先生との感謝のつどいを行いました。4～6 年生の理科の授業や放課後の学習指導などでお世話になりました。観察や実験の準備とともに、授業の中でもきめ細かなご指導をいただき、子どもたちも授業がより楽しく、より分かるようになりました。代表して 6 年生の渡部元麒さんと会田凜さんからは、「私たちは、理科の授業がおもしろくて楽しくて大好きでした。」「これからも大きな心と大きな声で応援してください。」というお礼の言葉がありました。今後とも本校の子どもたちのためにご指導、ご支援をよろしくお願いいたします。

2 月 1 日（木）、6 月から約 8 ヶ月間にわたりサポート・ティーチャーとして勤務いただきました國分晃先生との感謝のつどいを行いました。4～6 年生の理科の授業や放課後の学習指導などでお世話になりました。観察や実験の準備とともに、授業の中でもきめ細かなご指導をいただき、子どもたちも授業がより楽しく、より分かるようになりました。代表して 6 年生の渡部元麒さんと会田凜さんからは、「私たちは、理科の授業がおもしろくて楽しくて大好きでした。」「これからも大きな心と大きな声で応援してください。」というお礼の言葉がありました。今後とも本校の子どもたちのためにご指導、ご支援をよろしくお願いいたします。



お礼のメッセージを渡す児童！

A photograph showing a woman with short dark hair and a patterned jacket on the left, and an elderly woman with white hair and a dark vest on the right. They are both looking at a small screen embedded in a wooden structure. The screen displays a colorful Japanese cartoon with the text 'いさまっね' (Isamannen) at the top. The cartoon depicts a character in a blue outfit carrying a green basket on their back, walking through a green field under a blue sky.

2月1日(木)、学校支援ボランティアとして、大越町在住の橋本ユリ子さん、会田幸子さんにおいでいただき、昔話やお手玉作り・遊びを行いました。子どもたちは、牧野地区にまつわる「きつねと鉄砲打ち」や「かしこいわらし」の昔話、紙芝居「じいさんときつね」など目を輝かせながら聞きました。お手玉作りでは、袋に入れる豆の量や縫い方を教えていただきながら真剣な表情で作りました。お手玉の感触を楽しみ



A young boy with dark hair, wearing a white sweater with a colorful geometric pattern and dark pants, is sitting on a light-colored floor. He is looking upwards with an open mouth and his hands are raised in a clapping motion. In the background, other children are visible, including one in a grey sweatshirt with the number '3' on it, and a large stuffed animal is partially visible on the floor.

福島民報 30.1.28

武田さん(中央)にメッセーシカードなどを贈った大越小1年生



田村の大越小生

交通指導ありがとう

手書きで伝える

田村市の大越小一年生三十八人は二十
日、豊下校時に交通指導をしている武田正さ
んさんに感謝を記したメッセージカードなど
を贈り気持ちを伝えた。

町大越の元同窓生、
野田誠さんは同じく超
えつと、道徳の時用
や休時間などに活用
し、それぞれその思を
メッセージカードにし
たためた。

おれの場合は同校仲間
から、子どもたちが武
田さんにメッセージカ
ードを手渡した。

武田さんは「相手を感
動する気持ちを感じ
て、先生の言葉を聞い
てしっかりと勉強して
ください」と呼び掛け
てくれた。

根内興代理事長が立
ち会った。

武田さんには感謝を伝

1年	猪狩 小晴				
3年	松本 明弘	渡邊 紫桜	荻野 泰成	久保田浩貴	村上 來愛
4年	三浦 歩人	藤井 絢	郡司 優里	根本 莉子	
5年	濱野 爽風	塚原 綾香	三浦はるか	久保田真帆	三本木小雪
6年	新田 愛	藤井 咲良	佐久間優香	山口 太稀	

白
い
大
地

石井雄基